



自学・敬愛・誠実

三原の嶺より

◆学校教育目標◆

- ・自ら進んで学び
- ・自然や人を愛し
- ・たくましく生きる生徒

令和6年 11月1日(令和6年度 第7号) 発行責任者 大島町立第一中学校長

『学ぶ』って楽しい! 『教える』って楽しい!! 『関わる』って楽しい!!!
生徒・教職員・保護者や地域の方々が安心・安全を実感できる学校

旬の味、日本の食文化

校長 重末 祐介

日本の気候の特色として、春夏秋冬の四季があることが挙げられます。それぞれの四季の中では旬の食材があります。私は神戸市出身なので、春になると「釘煮」(イカナゴの佃煮)が食卓に出ていました。また、大島に転居してくる前は日野市に住んでいましたが、秋になると、名産品である「多摩川梨」を家族で楽しみながら食べています。

ところで、季節ごとの食材の代表として、うなぎは夏が旬というイメージをもっている方も多いかもしれません。しかし、実はうなぎの旬は 11 月なのです。このように、旬の食材は人々の認識と異なる場合もあり、改めて季節の食材について考えてみる良い機会となります。

さて、四季が明確な日本には多様で豊かな自然があり、そこで生まれた食文化もまた、これに寄り添うように育まれてきました。このような、「自然を尊ぶ」という日本人の気質に基づいた「食」に関する「習わし」を、「和食;日本人の伝統的な食文化」と題して、平成 25 年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。また、日本の食文化にとって大変重要な時期である秋の日に、毎年、一人一人が「和食」文化について認識を深め、和食文化の大切さを再認識するきっかけの日となっていくよう願いをこめて、11 月 24 日を「いい日本食」「和食」の日と制定されました。(一般社団法人「和食文化国民会議」より)

このように、日本では四季を活かした食文化が育まれてきましたが、近年は地球温暖化の影響で、日本の四季が変化し、従来の旬が変わりつつあります。生徒たちが大人になる頃には、今私たちが食べている旬の食材が、別のものになっているかもしれません。

それでも、旬の食材を意識することは、単に美味しいものを食べるだけでなく、自然の摂理を感じ、季節の移ろいを大切にすることを育むことにつながります。例えば、秋には紅葉を見ながら秋の旬の味覚を楽しむなど、五感を使って季節を感じさせることが大切です。本校では、今後も、食に関する様々な取り組みを通して、生徒たちが日本の食文化を深く理解し、食を通して心豊かに成長できるよう支援していきます。

行事予定

11月
5日 一中祭活動(始)
7日 合唱リハーサル
8日 期末考査計画
12日 全校音楽
13日 一中祭リハーサル
合唱リハーサル
15日 笑顔と学びの体験プロジェクト
東京都交響楽団
一中祭前日準備
16日 一中祭

18日 期末考査 1 週間前
19日 避難訓練
22日 振替休業日
25日 期末考査
~27日
28日 専門委員会
生徒協議会
29日 学校評価アンケート

SC 来校日
11月 8日 14日 29日

第68 回大島町体育祭体育レクリエーション大会

10月6日(日)に大島町体育祭体育レクリエーション大会が、霧雨によりグラウンド状況がベストではありませんが無事開催されました。今年度は運動会練習と並行しながらの短期間による練習でしたが、9月に校内で開催された「走りの学校」で学んだ技術を振り返り実践し、一人一人が一中の代表として活躍してくれました。また、選手をサポートした補欠、マネージャー、応援者と今年も学校全体で練習に取り組み、一中の伝統を継承することができました。当日の応援では一人一人が一生懸命応援し、第3応援歌もたくさん聞くことができました。一中全員で一丸となって取り組む姿勢を次の駅伝競走大会にもつなげていきたいと思ひます。御声援いただきました皆様、ありがとうございました。

【3位までの入賞者】

第1位

100m	中3女子	14" 8
100m	中1男子	13" 8
100m	中3男子	12" 6
200m	中学女子	30" 9
200m	中学男子	26" 4
400m	中学男子	59" 8
1000m	中学女子	3' 26" 7
1500m	中学男子	4' 45" 7
走高跳	中学女子	1m30cm

第2位

100m	中1女子	15" 7
100m	中2女子	15" 7
100m	中1男子	13" 8
100m	中2男子	13" 1
400m	中学男子	1' 04" 8
走幅跳	中学女子	3m26cm
走幅跳	中学男子	4m78cm
砲丸投	中学男子	9m21cm
400mリレー	中学女子	1' 00" 9

第3位

100m	中2男子	13" 6
200m	中2男子	27" 6
1000m	中学女子	3' 50" 8
1500m	中学男子	5' 00" 8
走高跳	中学男子	1m35cm



3000m計測

10月17日(木)中間テスト2日目、雨天延期となっていた3000mのトライアルがサンセットパームラインで行われました。テスト明けでの予選会でしたがそれぞれの記録を目指して、懸命に走っている姿はとても頼もしく、速さと走りぬこうとしている気持ちが男女ともにみられ、一中学生の底力が見られ頼もしく感じました。一人一人が自分のこれまでの記録と向き合い、力いっぱいゴールに向かって走ってくる姿に感動を覚えました。



都駅伝選考会

10月26日(土)に東京都駅伝大会伊豆大島支部代表選考会が陸上競技場で行われました。女子は7連覇がかかった選考会でしたが、今年度は男女ともに優勝し、都大会への切符を手に入れました。大島の代表として東京都の選手たちに負けぬ走りができるように頑張ってきます。応援ありがとうございました。



TGG 英語体験

10月28日(月)、Tokyo Global Gatewayのバーチャル空間での英語体験プログラムを行いました。この体験プログラムは、大島を始め伊豆七島の中学生のために作ってくださったもので、実際に海外に行った時を想定した会話活動を行いました。まず、案内して下さるネイティブの先生に自己紹介を行い、飛行機に乗って飲み物、雑誌や新聞の注文を行います。そして、その飛行機が向かう先はアメリカ合衆国のニューヨーク。ニューヨークに到着したら、すぐに宿泊先のホテルで自分の泊まりたい部屋へのチェックインを行いました。自分のアバターを動かし、海外の方と英語でコミュニケーションを図り、英語の得意不得意関係なく、英語での会話を楽しんでいました。



教育実習生 秋田先生先生からのメッセージ



3週間、ここ伊豆大島という未知の土地で、どのような日々を送るのか全く想像できない中でのスタートでした。しかし、生徒たちの明るく元気で個性豊かな様子と、志高く日々全力で彼らに向き合う先生方の熱い心に触れて、少しでも沢山の事を教育現場で吸収したい、と私も「一中魂」をもって全力で過ごすことができました。生徒たちは一人一人が学校での活動を自分事として捉え、全員が人前で発言する機会を多くもち、堂々としているところが特に素晴らしいと感じました。スポーツが盛んで、健康的に中学生らしく元気に体を動かしている様子もたくさん見ることができ、いつも眩しい思いでした。美術・担任の指導教員の先生のみならず、校長先生・副校長先生をはじめ学校全体から本当に日々温かいサポートと貴重なご意見を沢山いただき、ここで実習ができた事はとても幸運だったと改めて感じています。先生も生徒も島外から来ている私の日々の生活を気に掛けてくれて、その驚く程の優しさにもいつも感動していました。一中の皆さま、大島の皆さま、本当にありがとうございました。

くろしお学級のページ



芸術の秋 収穫の秋 運動の秋

一中に寄贈され植樹したリンゴの木の看板を作り、畑で収穫したサツマイモの絵を描きました。また、銀杏^{ぎんなん}や柿、キウイフルーツなど、香りや手触りを感じながら、大島の秋の里山を収穫して歩きました。それぞれ素揚げやお菓子として調理しました。特に、銀杏^{ぎんなん}が美味しかったようです。



3000m計測では、サンセットパームラインを走りました。毎朝、5～8分間走り込む練習の成果を発揮し、見事完走できました!!